

平成26年5月16日

報道関係者 各位

平成26年度

島原子ども狂言ワークショップ開講式・公開講座

の開催について（告知と取材のお願い）

このことについて、今年度の島原子ども狂言ワークショップの参加者の募集にご協力いただきありがとうございました。28名の申込みがあり、お礼申し上げます。

さて、下記のとおり、第1回目の練習に併せて開講式を行ないますので、ご案内いたします。

記

（開講式）

- ・日 時 5月21日（水） 午後6時30分から
- ・場 所 島原文化会館中ホール

（公開講座）

- ・日 時 5月21日（水） 午後7時～7時35分
- ・場 所 島原文化会館中ホール

（子ども狂言第1回練習）

- ・日 時 5月21日（水） 午後8時～8時40分
- ・場 所 島原文化会館中ホール



有明海にひらく湧水あふれる
火山と歴史の田園都市 島原

担当：社会教育課

林田 崇

電話：0957-68-5473（内線 652）

E-mail：t-hayashida@city.shimabara.lg.jp

～2014＊島原子ども狂言ワークショップ公開講座～

‘ふれてみよう！わかりやすい狂言の世界’



平成26年度の島原子ども狂言ワークショップが開講します。開講式の日には、11年間講師としてご活躍いただいている、和泉流狂言方・野村万禄先生による、特別公開講座を開催します。みなさまぜひご参加ください。

「太郎冠者あるか」「かしこまってござる」などの言葉を聞いたことはありませんか？これは狂言の中でよく使われるセリフです。なんだかおもしろそうですね。狂言は能とともに日本の伝統演劇です。600年も昔から、人々の生活を楽しくあらわしている舞台です。島原でも江戸時代、島原城には能舞台があり、武士から庶民まで能や狂言を楽しんでいました。この狂言の世界を、和泉流狂言方の野村万禄さんに、解説をしていただきながら、わかりやすくご紹介したいと思います。どなたでも参加できますので、ぜひお気軽にご参加ください。

日時：5月21日（水）午後7時～7時35分＜狂言の鑑賞とお話＞

午後7時35分～8時＜小謡の公開練習＞



講師：野村万禄（和泉流狂言方）

会場：島原文化会館中ホール

主催：島原市・島原市教育委員会・島原文化会館

協力：島原城薪能振興会・島原子ども狂言協会・島原子ども狂言ボランティアスタッフ

1966年、故六世野村万蔵（芸術院会員・人間国宝）の孫として東京に生まれる。1990年東京芸術大学音楽学部邦楽科能楽専攻卒業。現在は伯父の初世野村萬（人間国宝）に師事している。1997年に福岡に居を移し、狂言の普及活動に努めている。ワークショップによる演劇人の指導や、小中学校の狂言クラブへの指導の他、福岡にある「萬狂言・九州」の稽古場を、一般の方や子ども達に広く開放している。重要無形文化財総合指定保持者。2004年より島原子ども狂言の講師を務め、狂言を通して、島原の子ども達への能楽の伝承に力を注いでいる。

＊問い合わせ：島原市教育委員会社会教育課 68-5473

どなたでも参加できます。ぜひお気軽にご来場ください！



「島原子ども狂言」参加者募集

島原城薪能

ひのき ぶ たい

桧舞台に立ってみませんか！

島原ではずっと昔から島原城で能(のう)と狂言(きょうげん)が行われていました。それを昭和58年から復活させて、毎年秋に島原城薪能(たきぎのう)として公演しています。

平成16年からは、その舞台に子どもたちも参加して、「子ども狂言」の発表会を開いて、昨年10周年を迎えました。

10周年の記念舞台では、子どもたちだけで、島原狂言「釣ろうよ」を演じたり、狂言「しびり」「梟山伏」「魚説法」を立派にやりとげたり、小謡(こうたい)・小舞(こまい)を披露するなど、大変好評でした。

狂言は能とともに日本の伝統演劇です。600年も昔から、人々の生活を楽しくあらわしている舞台です。「太郎冠者(たろうかじゃ)あるか」とか「みどもはガンバでござります」などの言葉を聞いたことはありませんか。これは狂言で使われるセリフの一部です。なんだかおもしろそうですね。皆さんも、実際にこの狂言の世界を体験してみませんか。

狂言師・野村万禄先生にお願いして、5月から指導していただき、秋の島原城薪能のときに発表会を開きます。「子ども狂言」をやってみたい人を募集します。希望する人は、下の欄に書いて学校などへ出してください。

「島原子ども狂言ワークショップ」実施要項

<募集人数> 小中学生 約30人(未就学児はご相談ください)
親子で参加できます。

ただし舞台発表は子どもだけです。

<募集期間> 平成26年4月9日(水)～4月30日(水)まで

<募集受付> 各学校、又は島原市教育委員会社会教育課
問合せ先(電話：68-5473)

<講師> 野村 万禄さん(萬狂言・九州代表)
古田 知英さん(幸流小鼓方職分)
松尾 卓次さん(島原城資料館専門員)

<主催> 島原市・島原市教育委員会・島原文化会館

<協力> 島原城薪能振興会・島原子ども狂言協力会
島原子ども狂言ボランティアスタッフ



のむら まんろく
野村 万禄さん

1966年 東京に生まれる。故・野村万蔵(芸術院会員・人間国宝)の孫。伯父の初世野村萬(人間国宝)に師事

1990年 東京芸術大学音楽学部邦楽科能楽専攻卒業。

2000年 二世野村万禄襲名。野村万蔵家別家を興す。

現在 福岡在住。国内外において数多くの狂言公演を行う傍ら、九州各地に稽古場を開設。

一般にも広く門戸を開き狂言の普及と発展に努めている。また、クラシックアンサンブルやピアノとの共演など幅広く活躍中。

社団法人能楽協会九州三役会所属
重要無形文化財総合指定保持者
平成22年度福岡県文化賞(奨励部門)受賞

キ・リ・ト・リ・セ・ン

「島原子ども狂言」参加申込書

学校 年 組

ふりがな
名 前

保護者名

住 所

電話番号

※締め切りは4月30日(水)です

【活動日時】

第1回	5月21日(水) 講師：野村万禄さん	午後6時30分から 開講式／狂言の鑑賞／狂言のお話／小謡の練習	会場／島原文化会館中ホール
第2回	6月11日(水) 親子着付教室	午後7時から 親子で着物の着付を学びます	会場／森岳公民館
第3回	6月25日(水) 講師：野村万禄さん	午後7時から 小謡や舞台での所作の練習	会場／島原文化会館中ホール
第4回	7月10日(木) 講師：古田知英さん	午後7時から 小鼓についてのお話と練習／小謡の練習 柴田邸能舞台の見学	会場／島原文化会館・柴田邸
第5回	7月23日(水) 講師：野村万禄さん	午後7時から 小謡や舞台での所作の練習	会場／島原文化会館大ホール
第6回	8月8日(金) 講師：松尾卓次さん	午後6時30分から 松平文庫に残る能や狂言の資料の見学 島原の歴史と島原に伝わる古典芸能のお話	会場／島原図書館
第7回	8月19日(火) 講師：野村万禄さん	午後7時から 小謡や舞台での所作の練習	会場／島原文化会館大ホール
第8回	9月3日(水) 自主稽古	午後7時から 小謡や舞台での所作の練習	会場／島原文化会館大ホール
第9回	9月17日(水) 自主稽古	午後7時から 小謡や舞台での所作の練習	会場／島原文化会館大ホール
第10回	9月24日(水) 講師：野村万禄さん	午後7時から 小謡や舞台での所作の練習	会場／島原文化会館大ホール
第11回	10月15日(水) 自主稽古	午後7時から 小謡や舞台での所作の練習	会場／島原文化会館大ホール
第12回	10月24日(金) 申し合わせ（前日練習）	時間未定	会場／島原城薪能舞台
舞台発表	10月25日(土) 桧舞台発表	時間未定	会場／島原城薪能舞台

※この他にも舞台発表があります

